

審議資料

項目：社会活動（スポーツ活動、文化活動）

担当：坂委員

意見

【スポーツ活動】

1 スポーツ活動については、大会を契機に多くの取組が行われることから、フォローアップ等では、大会の実施により増減すると思われるスポーツ活動の状況を適切に把握すること。

【スポーツ活動】

2 都内の幼稚園児から高校生を対象に大会の観戦機会が得られるよう学校連携観戦プログラムを進めるとしていることから、フォローアップでは、学校数など具体的な内容を明らかにすること。

【文化活動】

3 複数の主体による文化プログラムが示されていることから、フォローアップ等で、それらの実施状況を明らかにすること。

【文化活動】

4 大会では、コミュニティライブサイト会場での文化イベントの開催等により、東京都の文化を広く発信していることから、具体的な発信の内容とその方法を明らかにすること。

【文化活動】

5 「Tokyo 2020 アクセシビリティ・ガイドライン」を策定し、情報提供のバリアフリー化の進展に向けて、適用対象施設の所有者・管理者等に対し、ガイドラインに則した環境整備を働きかけるとしていることから、フォローアップ等で、具体的な環境整備状況を明らかにすること。

【文化活動】

6 文化活動の冒頭部分では、大会はスポーツだけではなく文化の祭典であることが記載されているが、オリンピズムはスポーツ・文化、また近年では環境を柱としていることから、項目全般にわたる形でこの旨を記載すること。